札幌で元気な今金町をＰＲ　～さっぽろオータムフェスト2010～



「さっぽろオータムフェスト」が今年も開催され、今金町は10月１日から３日まで出店しました。今回は、今金町農業協同組合、（有）うまいべイ「こだわり工房」、（有）小川食品の３事業所で参加し、会場である大通公園で今金町の味をＰＲしました。

また、今金町のオリジナル絵本『だいすき！だんしゃくくん』の読み聞かせを披露して、子どもから大人まで大変多くの来場者の注目を集め、今金の特産物のＰＲに一役かっていました。

敬老会　～八束連合自治会～

10月24日、八束交流センターで八束連合自治会による敬老会が開かれ、これまで地域の発展を支えていただいた方々の労をねぎらいました。

当日は鈴金保育所の園児たちとの交流やお遊戯の披露があり、園児らしい可愛らしい演技に大きな拍手が送られました。また、カラオケで自慢ののどを競い、八束ファミリーバンドによる美空ひばりの曲などの演奏など楽しい企画が盛りだくさんで参加された皆さんは、楽しいひとときを過ごされました。



南北海道空手道選手権大会



「日頃のたゆまぬ努力をいかんなく発揮し、正々堂々と闘うことを誓います」

選手代表・水上葉月さんの宣誓から始まった第29回南北海道空手道選手権大会が９月26日、今金町総合体育館で行われました。道南地域の各団体から約180名が出場し、型では静と動が織りなすメリハリのある動き、組手では力強い技を披露しました。出場した坂本拓功君は「思うように試合を運べなかったが次はそうはいかない」と次回大会への強い決意を語ってくれました。

タンチョウに届けよう！デントコーン　～神丘子ども会～

10月３日、タンチョウの餌となるデントコーンを神丘子ども会の子どもたちが集まって収穫しました。神丘子ども会の代表者である古川さんは「今金で作られたおいしいデントコーンを通じて子どもたちとタンチョウをこれからも繋いでいきたい。そして、少しでも野鳥の事や自然というものを感じてもらいたい」と語ってくれました。

なお、収穫されたデントコーンは鶴居村でタンチョウの保護活動を行っている伊藤サンクチュアリに送られます。



学習発表会～今金小学校・美利河小学校・10/17～



◀今金小学校学習発表会の様子

▶美利河小学校学習発表会の様子



第２回町民授業公開

～北海道今金高等養護学校～



10月５日、今金高等養護学校で平成22年度第２回町民授業公開が行われました。

授業内容は各学年で分かれており、１年生は生活単元学習「心とからだの学習」と数学、２年生は牛乳パックを紙に変える「作業学習」の他に温室で豆の収穫をしていました。３年生は生活単元学習「現場実習の反省」と数学を勉強してました。

どの生徒も真剣に授業や作業を行っていました。

高齢者交通安全マナー・防犯講習会

10月６日、高齢者交通安全マナー・防犯講習会が今金町老人福祉センターで行われました。

シートベルトの重要性や高齢者がどれだけ交通事故にあわれているのか、といった交通安全のお話や、オレオレ詐欺などで引っかからないためにもう一度、家族に電話したりして確認をする等といった、被害にあわない為の防犯対策を紹介したりして、出席されたおよそ100名の高齢者はせたな警察署の方のお話に真剣に耳を傾けていました。



※上記２件の記事、写真は今金中学校２年下田屋徹君が職場体験として取材し、作成しました。

左右確認して、横断歩道を渡りましょう

～小百合保育園～



10月８日の小春日和のなか、小百合保育園では、交通安全教室が開かれました。

初めに新井指導員から「道路を渡る時は、必ず左右を確認すること」、「左側を歩くこと」といったお話の後、二人一組となって実際に横断歩道の渡り方の指導を受けました。園児たちは教わったとおりに渡り終え、体験を通じて、交通ルールの大切さを学んでいました。

消防団協力事業所表示交付式

～檜山広域行政組合～

檜山広域行政組合では、消防団活動に積極的に協力されている事業所又は団体を認定する「消防団協力事業所表示制度」を平成22年４月１日より実施しております。この度、６事業所が認定され、10月８日に表示証の交付式が開催されました。認定を受けた事業所は以下のとおりです。「今金町農業協同組合」「有限会社　ササキ総合管理サービス」「正和運輸　株式会社」「社会福祉法人　光の里」「株式会社　クアプラザピリカ」「特別養護老人ホーム　豊寿園」



～今金幼稚園運動会・10/3～







地産地消は、町民の皆様においしさと安全・安心を提供する源です。